

令和5年3月14日

日立理科クラブ通信

No. 194



日立理科クラブ

理数アカデミー 合同修了式

3月12日(日)、理数アカデミーの14回目の合同修了式が、教育プラザで行われました。2年ぶりに対面での開催です。県外からの参加者やオンラインでの参加者も加わり、和やかな雰囲気の中で一年間の振り返りや修了証の授与が行われました。

折笠教育長からは、ご挨拶の中で子どもたちに次のようなメッセージを頂きました。

- ・ 理数アカデミーで感じた、実験や研究、算数・数学の楽しさやおもしろさを友達に伝えてほしい。科学に興味・関心をもつ仲間を増やしてほしい。
- ・ 予測不可能な未来に立ち向かい、切り開いていくのは皆さん。理数アカデミーでの体験を生かして今後も学んでほしい。

宇宙飛行士の選抜試験に合格した諏訪 理(まこと)さんの例を出しながらお話してくださいました。



受講生代表謝辞は、東京から参加のSさんです。Sさんはオンラインの参加だけでは理解が難しいと感じて、アカデミーの授業の際には、東京の自宅から特急ひたちで参加していた生徒です。



毎回早起きして電車で参加した。学校の授業では体験できない貴重な実験や、難しい数学の問題に取り組むことができた。原理の難しいものや、理解に時間を要するものも多かったが、わかりやすい解説で理解できた。

茨城大学の特別授業や日立研究所の見学等、貴重な体験もできた。その中でも特に、茨城大学の線虫を使ったのに関することに関する実験が興味深く、生体の仕組みの不思議を感じた。

授業ではアクティブラーニング形式で、互いの意見を交換して一つの結論を導き出す学習が楽しかった。

理数アカデミーで学んだことを、是非今後に生かしたい。



各コースの代表講師から、一年間の活動の様子や受講生の出席状況等の報告があり、それぞれの受講生の代表に修了証が授与されました。

皆さん、一年間の取り組み、ご苦労様でした。

受講生の皆さんの、理数アカデミーでの学びが確かな力となり、皆さんの成長の糧になることを願っています。

令和5年度、多くの受講生の参加を期待しています。

がんばれ！！未来の小さな科学者！！